

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	祭 in 大町・北安曇 2015-Again ふたたび
事業主体 (連絡先)	祭 in 大町・北安曇 2015 実行委員会 (大町市文化会館内 大町市大町 1601-2 TEL0261-22-9988)
事業区分	(3) 教育、文化・スポーツの進行に関する事業
事業タイプ	(1) 地域協働の推進に関する事業
総事業費	2,380,086 円 (うち支援金: 1,560,000 円)

事業内容

大北地域各地の民俗芸能を集めてひとつの創作舞台として製作・上演した。あわせて、過去の活動実績のパネル展示とデジタル化、記録映像・写真集作成を行った。

公演日: 平成27年11月8日(日) 15:00 開演
 会場: 大町市文化会館
 入場数: 937人 (着券数による 歩留り 95%)
 出演者・団体数: 33
 プログラム数: 21



【カーテンコール】

【目標・ねらい】

- ①地域の民俗芸能を掘り起こし、文化としての再認識・再評価を促す
- ②広域的な地域・人のつながりを築く
- ③次代を担う世代の参画

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①大北各地から約1,000人にのぼる来場者があった。その多くの方から賞賛の声をいただくことができた。足元に目を向け、地域文化の再認識を促す効果が得られた。また、初めて外部で公開される神事もあり、継承者の意欲増加もみられた。
- ②大北5市町村一円からスタッフ・出演者が参加し、総勢300人を超えた。こうして集った人々が広域的なつながりを築く礎になることが期待される。
- ③公演の最後を子どもたちの合同太鼓演奏で飾った。幾度も練習を重ねながらチームの垣根を越えてひとつになる貴重な体験機会になった。また、その指導には若手後継者が当たり、リーダー育成の機会になった。

※自己評価【A】

【理由】

- ・大きな集客成果を得た一入場券完売(988枚)、当日歩留り95%
- ・来場者から好意的な感想・意見が多く(アンケート回答数104)、その後も再演を希望する声が寄せられ、目標①について予想を上回る効果が得られた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

当会は「文化によるまちづくり・地域づくり・人づくり」を目指してきた。現在、大町市では「芸術文化の振興を通じたまちづくり」を謳うこととなり、明年には国際芸術祭の開催を目指している。大町市の文化行政の新たな動きに連なることも視野に入れつつ、「土着の文化」「広域的な展開」という独自のスタンスを守りながら地域に根差した活動を続けたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある